

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道総務費																																													
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算																																											
事業の目的	●下水道展開催 下水道のしくみや役割を知ってもらうため、市内小中学校に夏休みの課題として作品を募集宇陀川浄化センターと協力し応募された作品を展示する。 ●宇陀川流域下水道建設負担金 奈良県が行う、国庫補助事業の補助裏負担分と、県単独事業の合計額のうち1/8を宇陀市が負担する。				区分 No. 区分名																																											
	款	1	下水道費																																													
	項	1	下水道費																																													
	目	1	下水道総務費																																													
細目	1	下水道総務費																																														
根拠条例等	下水道法31条の2(市町村の負担金)																																															
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備																																															
H26年度事業の概要	主な事業 職員人件費(1名分) 9,439千円 下水道展開催経費 60千円 宇陀川流域下水道建設負担金 42,050千円 委託料(夜間当直・複合機保守点検) 1,070千円 水道局庁舎電気代 494千円 旅費(流域下水道移管関係) 90千円 日本下水道協会等負担金 178千円 その他 1,600千円				財源の内訳 (単位:千円)																																											
					分担金																																											
事業の成果	●下水道展示作品内訳				使用料	11,421																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポスター</td> <td>23</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>習字</td> <td>476</td> <td>525</td> <td>478</td> <td>329</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>標語</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>作文</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>新聞</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>500</td> <td>538</td> <td>488</td> <td>340</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table>					21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	ポスター	23	8	9	7	8	習字	476	525	478	329	366	標語	1	5	1	4	1	作文	0	0	0	0	1	新聞	0	0	0	0	0	計	500	538	488	340	376	国費	
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度																																										
	ポスター	23	8	9	7	8																																										
	習字	476	525	478	329	366																																										
	標語	1	5	1	4	1																																										
	作文	0	0	0	0	1																																										
	新聞	0	0	0	0	0																																										
	計	500	538	488	340	376																																										
	●宇陀川流域下水道建設負担金 補助事業分 746,200千円 - 国負担455,000千円 - 県負担金254,800千円 = 36,400千円(市負担金)・・・A 単独事業分 45,200千円 × 1/8 = 5,650千円・・・B A+B=42,050千円				県費																																											
				市債	42,000																																											
				その他																																												
				一般財源	1,560																																											
				H26予算額 A	54,981																																											
				H25当初予算額 B	30,698																																											
				H25現計予算額	46,911																																											
				増減額 A-B	24,283																																											
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額(千円)		24,850	45,411																																													
従事職員数【人工】		/																																														
人件費(人工×8,000千円)																																																
総事業費:人件費含む(千円)		24,850	45,411																																													
活動指標名		供用区域面積																																														
活動指標の算式		-																																														
活動指標の実績		721	単位	ha																																												
単位当たりコスト(円)		34,466	62,983																																													
事業の目標	下水道展を通じ下水道に対する理解と関心を深め、下水道の普及と活用を促進する。 また、宇陀川流域下水道事業にかかる幹線管渠の整備や処理場施設の整備を年次的に行い、施設の長寿命化を図る(県事業に対する市負担金)。					備考																																										

※H25現計予算額のうち、16,213千円はH24からの繰越分

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道管理費					
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算			
事業の目的	●維持管理 管渠、マンホール、中継ポンプ場及びマンホールポンプ場等の下水道施設が正常に運転できるように点検及び維持補修を行うと共に新規あるいは改築された宅内配管の検査を行う。 ●流域下水道維持管理費負担金 宇陀川浄化センターでの処理経費に係る費用等を、有収水量により算出し、県に支払う。				区分 No. 区分名			
	款	1	下水道費					
	項	1	下水道費					
	目	2	下水道管理費					
細目	1	下水道管理費・公共						
根拠条例等	宇陀市下水道条例							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備							
H26年度事業の概要	主な事業 職員人件費(3名分) 28,154千円 維持管理経費 49,495千円 雨水幹線維持管理経費 557千円 修繕費 7,500千円 流域下水道維持管理負担金 130,853千円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の成果	定期的な保守点検により、大きな故障を未然に防ぎ補修することで、老朽化が進みながらも耐用している。 ●26年修繕箇所 第1中継ポンプ場高圧受電設備及び主ポンプ人孔鉄蓋 自動通報装置 マンホールポンプフロートスイッチ及び交互リレー 等 ●雨水幹線の維持管理を通じ雨水排水の機能確保に努める。				使用料	203,970		
					国費			
					県費			
					市債			
					その他	189		
					一般財源	12,400		
					H26予算額 A	216,559		
					H25当初予算額 B	234,764		
				H25現計予算額	234,764			
				増減額 A-B	▲ 18,205			
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		196,298	208,336					
従事職員数【人工】								
人件費(人工×8,000千円)								
総事業費:人件費含む(千円)		196,298	208,336					
活動指標名		供用区域面積						
活動指標の算式		—						
活動指標の実績		721.0	単位	ha		721	単位	ha
単位当たりコスト(円)		272,258	288,954					
事業の目標	定期的な保守点検や計画的な補修により、維持管理費の増大を緩和する。					備考		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	公共下水道建設費(事務費等)		
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算
事業の目的	公共下水道建設費に係る事務費				区分 No. 区分名
	款	1	下水道費		
	項	2	公共下水道建設費		
	目	1	公共下水道建設費		
細目	1	公共下水道・補助			
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱				
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備				
H26年度事業の概要	主な事業 人件費(2名分) 19,444千円 旅費 30千円 需用費 530千円 役務費 89千円 使用料及び賃借料 715千円 備品購入費 122千円 公課費 30千円				財源の内訳 (単位:千円)
	事業の成果				
				使用料	
				国費	
				県費	
				市債	
				その他	
				一般財源 20,960	
				H26予算額 A 20,960	
				H25当初予算額 B 21,669	
				H25現計予算額 21,669	
				増減額 A-B ▲ 709	
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)	20,379	21,669		一般会計繰入金 20,960千円	
従事職員数【人工】	/		/		
人件費(人工×8,000千円)	/		/		
総事業費:人件費含む(千円)	20,379	21,669			
活動指標名	供用区域面積				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績	721.0	単位	ha	721	単位 ha
単位当たりコスト(円)	28,265		30,054		
事業の目標	地域の実情に応じた下水道施設の整備を計画的に実施すると共に事故の未然防止及びライフスタイルコストの最小を図ることを目的に施設の健全度点検調査により計画を策定し、良好な生活環境を確保する。				備考

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	菟田野松井地区枝線工事				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	市街化区域内の未整備区域を普及促進し、供用可能箇所を拡大する。				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
細目	1	公共下水道・補助					
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4期 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業(国交省) 全体計画年度 H25年度~26年度 全体計画の概要 下水道管渠布設工事 工事延長L=128.3m H26年度の事業費 17,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果	市街化区域内の下水道未整備区域の解消。				分担金	
				使用料			
				国費	5,500		
				県費			
				市債	11,500		
				その他			
				一般財源			
				H26予算額	A 17,000		
				H25当初予算額	B 8,000		
				H25現計予算額	8,000		
				増減額	A-B 9,000		
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			4,000				
従事職員数【人工】			0.19				
人件費(人工×8,000千円)			1,520				
総事業費:人件費含む(千円)			5,520				
活動指標名		進捗率					
活動指標の算式		実施済事業費/全体事業費					
活動指標の実績			19.0	単位 %			
単位当たりコスト (円)			290,526				
事業の目標	地域の实情に応じた下水道施設の整備を計画的に実施する。					備考	
					<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (3)下水道施設の維持補修を中心とした事業		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	公債費(元金・利子)					
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算			
事業の目的	起債償還金(元金・利子)				区分 No. 区分名			
	款	2	公債費					
	項	1	公債費					
	目							
細目								
根拠条例等								
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備							
H26年度事業の概要	償還額			財源の内訳 (単位:千円)				
	公共下水道事業債	415,710千円	分担金					
流域下水道事業債	46,170千円	使用料	44,051					
特定環境保全公共下水道事業債	40,106千円	国費						
資本費平準化債	82,307千円	県費						
過疎対策事業債	6,907千円	市債	215,300					
一時借入金利子	200千円	その他						
事業の成果				一般財源	332,049			
				H26予算額 A	591,400			
				H25当初予算額 B	588,369			
				H25現計予算額	588,369			
				増減額 A-B	3,031			
事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		581,885	584,069					
従事職員数【人工】		/						
人件費(人工×8,000千円)								
総事業費:人件費含む(千円)		581,885	584,069					
活動指標名		下水道接続人口						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績		17,555	単位	人		17,181	単位	人
単位当たりコスト(円)		33,146		33,995				
事業の目標						備考		